

京都の伝統や文化の発信

オリンピック・パラリンピック讃歌

現代短歌の創作を通じた、京都ならではのスポーツと文化の融合



オリンピック・パラリンピックはスポーツの祭典であるとともに文化の祭典でもある。2020年に開催予定だった東京大会は、新型コロナウイルス感染症拡大により2021年に延期されたが、大会の成功に向けた気運を醸成し、京都からスポーツと文化を融合させた取組を全国に発信するため、昨年に引き続き、スポーツを「する」「みる」「支える」の観点から表現した短歌を広く京都府内の高等学校・特別支援学校（高等部）の生徒から募集した。今年度は、1,840名、3,027首の応募があり、細胞生物学研究者で、京都大学特任教授でもある歌人の永田紅氏に選考していただいた。

令和2年度 京都府高校生短歌コンクール ～ オリンピック・パラリンピック讃歌 ～ 入賞作品

最優秀賞（一首）

悔しくて負けたくなくて勝ちたくても勝てなくて強くなってく

京都府立洛北高等学校 三宅 杏奈

優秀賞（四首）

風を切り道を走ったその時をただなつかしく思い出すだけ
○対三諦めたときに掛かる声昨日喧嘩した父さんの声
夏終わり窓から見えるなびく髪日差しのように気持ち届けば
無観客笛の音が響いては声は無いけどとどいているよ

京都府立洛北高等学校 小山 絢加
京都府立洛北高等学校 田籠心太郎
京都府立海洋高等学校 面上 喜一
京都府立鳥羽高等学校 藤林 佳聖

佳作（十首）

数秒のタイムの違いで見る景色四人がつかない見えぬバトン
コート内ユニフォーム着てシャトル打つ二人だけの服はためかせながら
試合前交わした最後の約束事「試合に勝ったらアイス食おうな」
はき慣れた靴で何度もかけ抜けて一秒先を求め続けた
人々の元気の源声援だ 誰かの声は誰かに届く
「ヤッター」と笑顔で君は崩れ落ちそれを一人で背負ってたんだけ
空の下毎日走る君の瞳は私が知らない世界を見てる
人よりは声が小さな私でも体育祭なら大声出せる
体育祭優勝後のグラウンドは夏の風吹き静かだった
「終わったね」結果はあんまり見たくないけどボクらは笑っていたんだ

京都府立加悦谷高等学校 乙丸あい子
京都府立綾部高等学校 木原 晴香
京都府立朱雀高等学校 齊藤 玲音
京都府立鳥羽高等学校 永井 友那
京都西山高等学校 永井佑梨亜
京都府立朱雀高等学校 橋元栄里子
京都府立洛北高等学校 廣海 七星
京都市立鳴滝総合支援学校 福本 心音
京都府立鴨沂高等学校 藤塚 純希
京都府立鴨沂高等学校 山路 晴香

※敬称略（五〇音順）

※応募総数 三〇二七首 たくさんの御応募ありがとうございました。

◆ 講師として招いたトップアスリート、スポーツ指導者等 ※敬称略 ◆

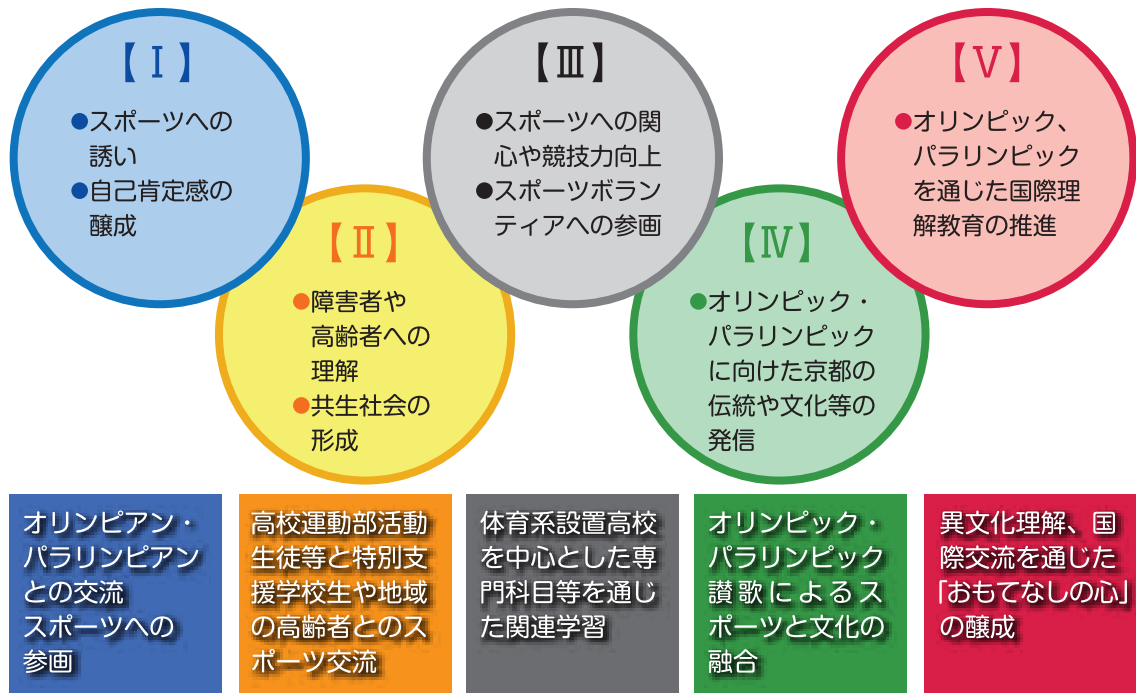
赤倉幸恵（シッティングバレーボール 日本代表）、秋本真吾（スプリントコーチ）、安昌林（柔道 韓国代表選手）、一柳武男（バスケットボール日本代表アシスタントトレーナー）、今井紋加（パラ卓球選手）、片岡正教（日本ポッチャ協会理事）、川上芳則（車いすバスケットボールチームコーチ）、小西達也（柔道整復師）、近藤俊樹（車いすバスケットボール選手）、阪根泰子（車いすバスケットボールパラリンピアン）、坂野晴男（車いすバスケットボール「KYOTO UPS」監督）、佐藤真太郎（ボブスレー選手 オリンピアン）、佐野優子（バレーボール オリンピアン）、手話エンターテイメント集団オイオイ、高平慎士（陸上競技 オリンピアン）、富田圭造（シッティングバレーボール 日本代表コーチ）、西谷善子（日本スポーツクライミングユース代表ヘッドコーチ）、西村拓也（バスケットボール 日本代表マネージャー）、東武志（車いすバスケットボール選手）、比護信子（陸上競技 日本代表）、俣野斗亜（ブレイキン選手）、八橋龍二（車いすバスケットボール選手）、山西利和（競歩 五輪内定選手）、山本英嗣（車いすバスケットボール選手）、山本恵理（パラパワーリフティング選手）

京都府における オリンピック・パラリンピック教育の推進

2022

オリンピック・パラリンピック教育の推進において、「スポーツの力」を実感させるとともに、一人一人に豊かな「スポーツどころ」を育み、スポーツ文化の広がりにつなげる。

- 京都府の取組を全国のオリンピック・パラリンピック・ムーブメントへ繋げる。
- 2021年以降のスポーツ文化と共生社会形成のレガシーを目指す。



2021

- ・ 事業概要のまとめ・報告書作成（3月）
- ・ 事後ワークショップ【紙上開催、オンライン】（2月）
- ・ オリンピック・パラリンピック讃歌（7月～募集・2月表彰）
- ・ 事業開始（7月～）
- ・ 推進校の指定（7月～）
- ・ 推進校の公募（4月～）

2020

スポーツ庁の委託により「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」を実施

2019

スポーツ庁の委託により「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」を実施

2018

スポーツ庁の委託により「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」を実施

2017

スポーツ庁の委託により「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」を実施

2016

筑波大学の委託により「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」を実施

2015

筑波大学の委託により「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント調査研究事業」を実施

公開フォーラムの開催や推進校の取組紹介等で広く府民に発信する等、広報活動を推進